

不正アクセスによる被害とその対策

他人事ではないマルウェア攻撃、

深刻な被害とその
防衛策

日時

令和5年 11月21日（火） 13:30-15:30

方式

オンライン（ライブ配信／Zoomウェビナー使用）

対象

埼玉県内中小企業経営者、実務者等 **定員** 90名(先着順)

申込

https://www.saitama-j.or.jp/seminar/dx_20231121/

登壇者

進京一技術士事務所 代表 進京一 氏

特定非営利活動法人ITCちば経営応援隊 理事
(独)情報処理推進機構(IPA)登録/セキュリティセンター

第1部 基調講演

13:30-14:30

他人事ではないマルウェア攻撃、深刻な被害とその防衛策

現在、インターネットなしに日々の業務は考えられません。しかし、隙あらば防御力の弱い企業に攻撃を仕掛けてくる“悪の手”も忍んでいます。今回のセミナーでは、近年、被害が増加しているマルウェア攻撃について説明します。現状の把握と企業防衛の観点でセキュリティ対策を考える機会にさせていただければと思います。

第2部 被害事例

14:40-15:30

実録：マルウェア攻撃で何が起きたのか！

マルウェア攻撃を受けたことでどのような被害が出たのか、その事例を紹介します。日本のものづくりを支える中小企業は、様々な業界のサプライチェーンで重要な役割を担う存在です。そのため、一旦、サイバー被害が発生すると被害は自社だけに止まらず、お客様にも多大な被害を与えてしまいます。今回の事例は、ぜひ自分事として考えていただければと思います。

サイバー攻撃の次の標的になるのは あなたの会社かもしれません・・・

第1部 基調講演

13:30-14:30

他人事ではないマルウェア攻撃、 深刻な被害とその防衛策

◆ 公社コーディネータのコメント

”サイバー攻撃”というニュースを見聞きする機会が増えています。人の痛みは他人には絶対にわからないとは芝居の言葉ですが、「他人の経験は自分の経験」といっている賢者もいます。サイバー攻撃とは何か？何をすればわが身（会社）を守れるのか？お客様に迷惑を掛けずに済むのか？

このセミナーでサイバー攻撃の実態を理解し、必要な対策を検討するきっかけにしていただければと思っています。

第2部 被害事例

14:40-15:30

実録：マルウェア攻撃で何が起こったのか！

◆ 公社コーディネータのコメント

NHKの某大河ドラマでは、毎回「どうする！？」というセリフを耳にします。マルウェア攻撃で起きたこと、なぜそれが起きたのか？システム修正に費やす努力と費用は？！

これはもう他人事ではありません。

サイバー被害が日増しに増えている今、セキュリティ対策は“投資”ではなく企業防衛のための“経費”と考えるべきマインドチェンジの時期かもしれません。